

# 実力ベースの学習計画

外国語学習科目群【日本語】

科目： 必須日本語 4

項目： 日本料理での「おこのみやき」

高校2年（クラス 5/9）

時間目：100分（2コマ授業）

教師名：プーマース・ウォンカジョン

## 学習基準/指標

トー1.1の基準：様々なメディアから聞いたり読んだりした事を理解又は解釈する。そして、論理的に意見を表現する。

トー1.1の基準のモー5/2 読解の原則に従って、文章・ニュース・報告・広告・詩文・短編劇を正しく読む。

トー1.3の基準：話すことや書くことで「情報・概念・様々なことに対する意見」を発表する。

トー1.3の基準のモー5/1 自分の事・経験・ニュース・事件・社会の関心に基づくテーマや問題点について話せたり書けたりする。

トー2.2の基準：母語話者の言語や文化はタイのと類似点・相違点を理解する。そして、適切で正しく活用する。

トー2.2の基準のモー5/1 外国語とタイ語での文型・文章・格言・ことわざ・詩文の相違点を説明又は比較する。

トー2.2の基準のモー5/2 母語話者とタイの生活・信念・文化の類似点と相違点を説明又は討論する。そして、理論的に活用する。

トー4.1の基準：校内・コミュニティ・社会の様々な場面で外国語を使用する。

トー4.1の基準のモー5/1 教室、教育機関、コミュニティ、社会で発生する実際の状況・模擬状況で言語でコミュニケーションを取る。

## 学習成果

1. 音読原則に従って、文章、報告、広告を正しく音読できる。
2. 自分の事・身近な事・経験・状況・事件・社会に関心されている事について、話せたり、書けたりする。そして、単純に伝えられる。
3. 日本語とタイ語の文章を発音する違い、文法に従う単語の並びについて理解できる。
4. 日本とタイの日常生活・信念・文化の類似点と相違点を分析したり、討論したりすることができる。そして、論理的に活用できる。

5. 授業中、校内、コミュニティ、そして社会に起きた実状や模擬シナリオで日本語でコミュニケーションを取ることができる。

## 主要点・概要

日本料理（おこのみやき）の作り方の手順を話したり、説明したりするのは日常生活に必要な情報を提供するものになる。そして、学習者は日本語学習に必須な4つのスキルである聴解、話し、読解、筆記能力を開発するのに適切な練習になる。

## 学習内容

料理の作りに関する単語、そして料理の作り手順の伝え方を学ぶ。（はじめに、つぎに、それから、さいごに）

## 学習目的

### 知識の面【Knowledge】

- 料理の作りに関する単語の意味、そして日本料理（おこのみやき）の作り手順を伝える時の15個の接続詞が正しく伝えられる。（k）

### スキルの面【Skill】

- 日本料理（おこのみやき）の作り方の手順を正確に説明できる。（P）
- 日本料理（おこのみやき）の作り方の手順を正確に読める。（P）

### 態勢或いは倫理の面【Attitude】

- 仕事に対する熱意かつ関心があり、日本の食文化の重要性が伝えられる。（A）

## 学習過程

活動	学習者の実力	実力を表す行動
<b>授業の1時間目</b> <b>1. 学課の導入段階</b> - 先生は料理の作りに関する8個の動詞である「混ぜる、入れる、切る、洗う、炒める、やく、かける、のせる」を復習する。そして、手順を伝える時の文章の構造と前回に学んだ「Vてから、Vます」という文法も復習する。	1. コミュニケーション能力	1. 学生は単語と文型を正しく伝えることができる。

<p>- 先生と学生はタイ料理と日本料理の相違点について討論する。例えば、料理の味、食文化、学生が提案したその他の事である。</p> <p>- 先生は学生に日本料理である「おこのみやき」に関するビデオを見せる前に、下記の質問を表示する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 料理の名前は何か。</li> <li>2. この料理は辛いですか。辛くないですか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 思考能力</li> <li>3. 思考能力</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 学生はタイ料理と日本料理の相違点について意見を表現できる。</li> <li>3. ビデオを見終わった後、各グループの学生は質問に対する答えが正しくなるように皆で一緒に回答する。</li> </ol>
<p><b>2. 学習活動の開催の段階</b></p> <p>- 学生はパワポに表示される 11 枚の画像の日本料理（おこのみやき）の材料の単語を学習する。それから、学生に日本料理に関する単語を教えてもらう。</p> <p>- 学生はワークシート 1 に表示される絵に一致する 5 個の単語を選んで、その後に皆で回答を確認する。それから、音読をする。</p> <p>- 学生はパワポに表示される接続詞を学習して、その後に先生は学生の理解を確認する。</p> <p>- 先生は学生に写真を見せて、そして日本料理の作りについて接続詞を使用した完全な文章を言う。例えば、「それから、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、焼きます。」などである。その後、学生に聞いた文章の意味を当ててもらって、mentimeter というアプリに回答の入力をしてもらう。それから、学生達の回答は名前隠しでプロジェクターに表示される。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4. コミュニケーション能力</li> <li>5. コミュニケーション能力</li> <li>6. コミュニケーション能力</li> <li>7. 思考能力とテクノロジーを活用する能力</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4. 各グループの学生は 11 個の単語が全て正しくなるまで皆で一緒に答える。</li> <li>5. 各グループの学生はワークシート 1 をやって、単語を正しく音読する。</li> <li>6. 各グループの学生は皆で正しい答えを回答する。</li> <li>7. 各自の学生は mentimeter というアプリに文章の意味を入力する。</li> </ol>

<p>- 各グループの学生は語彙ゲームをする。先生は料理の材料の6つの写真を準備しておいて、当てもなく各グループの代表者を呼んで来る。代表者の後ろにパワポに一つの写真が表示されるので、見えない。一方で、グループの他の人は写真が見えるので、代表者が何の写真か分かるようにその単語のヒントをあげるのにタイ語や日本語で伝える。そして、代表者が分かったら、日本語でその食材の単語を正しく言う。それから、グループのメンバーは、聞いた食材の単語を日本語で小さなボードに書いて、答えを見せてあげる。代表者が言った単語と小さなボードに書かれた単語が一致したら、2点を得点する。次に、他のグループの代表者が出て来て、6グループが終わるまで語彙ゲームをし続ける。</p>	<p>8. コミュニケーション能力</p>	<p>8. 6グループのそれぞれの代表者が出て来て、語彙ゲームをする。</p>
<p>- その後、学生はグループでワークシート2を学習して、ブレンストーミングをする。そして、「おこのみやき」の作り手順でない文章 (error sentence) を一つ選んだ後、皆で協力して正確の回答を見つける。</p>	<p>9. 思考能力</p>	<p>9. 各グループの学生はワークシート2 (error sentence) を正解にする。</p>
<p><b>3. 学習活動のまとめの段階</b></p> <p>- 先生は「おこのみやき」の正しい作り手順をパワポに表示して、学生は先生が読んだ通りに音読する。</p> <p>- 先生は各自の学生にウェブサイト又はその他の学習資源で日本料理の一つのメニューとその料理の作り手順を調べてもらう。ただし、ウェブサイト名も参考にする。これは宿題としてやらせてもらうが、次の授業で発表させる。</p>	<p>10. コミュニケーション能力</p> <p>11. テクノロジーを活用する能力</p>	<p>10. 学生は「おこのみやき」の作り手順を学習して、音読する。</p> <p>11. 各自の学生はウェブサイトから日本料理の一つのメニューを調べる。</p>

<u>授業の 2 時間目</u>		
<b>1. 学課の導入段階</b>		
- 授業の 2 時間目では先生が当てもなく 2-3 人の学生に好きな日本料理聞いて、その理由を単純に説明してもらう	12. コミュニケーション能力	12. 学生は理由を含めて、好きな日本料理について単純に話す。
- 先生は全てのグループの学生が理解できるようにパワポで「おこのみやき」の作り手順を復習し、学生の皆にそれを正しく音読するように指示する。	13. コミュニケーション能力	13. 学生は理解した上で、正しく音読できる。
<b>2. 学習活動の開催の段階</b>		
- 各グループの学生はそれぞれの担当を決めて、代表者が準備されてある 6 グループの道具や材料をもらいに行く。	14. ライフスキルを活用する能力	14. 各グループの学生はそれぞれの担当を決めて、代表者が準備されてある道具や材料をもらいに行く。
- 学生は先生が言った 3-5 個の単語に一致する食材を見せてあげる。	15. コミュニケーション能力	15. 各グループの学生は先生が言った単語に一致する食材を見せてあげなければならない。
- 授業の先生は日本語で「おこのみやき」を作る手順を説明するが、実演するのは家庭科の先生である。	16. コミュニケーション能力	16. 全てのグループの学生は手順の通りに「おこのみやき」を作る実演を見る。
- 6 グループの学生に 30 分以内で「おこのみやき」を作ってもらう。あるグループのメンバーが友達に日本語で作り手順を言うので、その通りに順番で作るようにする。「おこのみやき」を作り終わったら、先生と他のグループに供する。	17. コミュニケーション能力とライフスキルを活用する能力	17. 全てのグループの学生は手順の通りに「おこのみやき」を作る。そして、先生と各グループの友達に完了した「おこのみやき」を味見してもらう。
- 先生と各グループの代表者が一番美味しい「おこのみやき」投票する。そして、その理由も教えてもらう。	18. コミュニケーション能力と思考能力	18. 先生と各グループの代表者が一番美味しい「おこのみやき」投票して、その理由も教える。

活動	学習者の実力	実力を表す行動
<b>3. 学習活動のまとめの段階</b> - 各グループの学生は日本料理が作れたり食べられたりする機会ができたのに対して、日本語又はタイ語で意見や感情を表現する。	19. コミュニケーション能力と思考能力	19. 各グループの学生は日本料理が作れたり食べられたりする機会ができたのに対して、日本語又はタイ語で意見や感情を表現する。

評価する項目	評価方法	評価ツール	評価基準
1. 日本料理である「おこのみやき」の作りに関する単語の意味、そして作り手順を伝える時の15個の接続詞が正しく伝えられる。 (k)	1. 単語に関する質問に対する回答をする行動を観察する。	1. 行動を観察するフォーム	8-9点：良い 6-7点：まあまあ 4-5点：改善必要 4点より以下：不合格
	2. ワークシート1の正確を確認する。	2. ワークシート1 絵に合う単語	5点：優秀 4点：良い 2-3点：まあまあ 0-1点：改善必要
1. 日本料理（おこのみやき）の作り方の手順を正確に説明できる。(P)	1. ワークシート2の正確を確認する。	1. ワークシート2 日本料理の作り手順でない文章を調べる	1点：正解の回答を見つけた 0点：正解の回答を見つけない
2. 日本料理（おこのみやき）の作り手順を正確に音読できる。(P)	2. グループでの音読の行動を観察する。	2. 行動を観察するフォーム	4点：全ての文章を正確に音読できた。 3点：大体の文章を正確に音読できた。 2点：一部だけの文章を正確に音読できた。 1点：文章を全然音読できない。
1. 仕事に対する熱意かつ関心があり、日本の食文化の重要性が伝えられる。 (A)	1. 活動に関心・協力しているかを観察する。	1. 活動に関心・協力しているかを観察するフォーム	8-9点：良い 6-7点：まあまあ 4-5点：改善必要 4点より以下：不合格

1. 日本料理である「おこのみやき」の作り手順のビデオと写真
2. パワポ
3. Mentimeter というアプリ
4. ワークシート 1
5. ワークシート 2

質問に対する回答をする行動を観察するフォーム



22														
23														
24														

順番	行動 点数レベル	質問に即座に答えることに関心と積極性を持っている			質問に正解の回答を出して、回答をは明確で要点を押さえて説明できる			定期的に質問に答えるように協力する			合計点数	評価結果		注記
	名前	3	2	1	3	2	1	3	2	1		合格	不合格	
26														
27														
28														
29														
30														
31														
32														
33														
34														
35														
36														
37														
38														
39														

**評価基準 (4-5点：合格)**

8-9点：良い

6-7点：まあまあ

4-5点：改善必要

4点より以下：不合格



5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

番号	名前	評価項目	正確度				合計
			4	3	2	1	
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							





25													
26													
27													
28													
29													

順番	行動	様々な活動に関心・協力している			割り当てられた仕事に責任を持つ			団結力があり、お互いに助け合っています。			合計点数	評価結果		注記
	点数レベル	3	2	1	3	2	1	3	2	1		合格	不合格	
	名前	3	2	1	3	2	1	3	2	1		合格	不合格	
30														
31														
32														
33														
34														
35														
36														
37														
38														
39														

評価基準 (4-5点：合格)

8-9点：良い

- 6-7点：まあまあ
- 4-5点：改善必要
- 4点より以下：不合格

署名.....評価者

(プーマース・ウォンカジョン)

日付(日月年) .....

### ワークシート 1

\_\_\_\_\_ばんごう なまえ\_\_\_\_\_

#### ワークシート 1

正しいことばを選んで、書いてください。

1.



\_\_\_\_\_

4.



\_\_\_\_\_

2.



\_\_\_\_\_

5.



\_\_\_\_\_

3.



あぶら、たまご、こむぎこ、キャベツ、ソース

## ワークシート 2 Error Sentence

指図：紙を節約するために、先生は A4 の紙を半分に切って、全てのグループの学生に渡す。

### ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① **はじめに**、キャベツと小ネギを洗ってから、切ります。
- ② **はじめに**、おさらを洗ってから、切ります。
- ③ **つぎに**、切ったキャベツと小ネギ、卵、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
- ④ **それから**、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。
- ⑤ **さいごに**、炒めたぶた肉を上に乗せて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形の形になるように切ってください。

### ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① **はじめに**、キャベツと小ネギを洗ってから、切ります。
- ② **はじめに**、おさらを洗ってから、切ります。

- ③ つぎに、切ったキャベツと小ネギ、卵、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
  - ④ それから、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。
  - ⑤ さいごに、炒めたぶた肉を上に乗せて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形の形になるように切つてできあがりです。
- 

## ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① はじめに、キャベツと小ネギを洗ってから、切ります。
  - ② つぎに、切ったキャベツと小ネギ、卵、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
  - ③ つぎに、バナナとこむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
  - ④ それから、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。
  - ⑤ さいごに、炒めたぶた肉を上に乗せて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形の形になるように切つてできあがりです。
- 

## ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① はじめに、キャベツと小ネギを洗ってから、切ります。
- ② つぎに、切ったキャベツと小ネギ、卵、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
- ③ つぎに、バナナとこむぎこをぜんぶボウルに入れて混ぜます。
- ④ それから、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。

- ⑤ **さいごに**、炒めたぶた肉を上にくにのせて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形さんかっけいの形かたちになるように切きってできあがりです。
- 

## ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① **はじめに**、キャベツと小ネギを洗あらってから、切きります。
- ② **つぎに**、切きったキャベツと小ネギ、卵たまご、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入いれて混まぜます。
- ③ **それから**、フライパンに混まぜたこむぎこの材料ざいりょうを入れて、3分ぶんや焼やきます。
- ④ **それから**、おさらに混まぜたこむぎこの材料ざいりょうを入れて、3分ぶんや焼やきます。
- ⑤ **さいごに**、炒めたぶた肉にくを上にくにのせて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形さんかっけいの形かたちになるように切きってできあがりです。
- 

## ワークシート 2

正しくないものを選んでください。

- ① **はじめに**、キャベツと小ネギを洗あらってから、切きります。
- ② **つぎに**、切きったキャベツと小ネギ、卵たまご、えび、こむぎこをぜんぶボウルに入いれて混まぜます。

③ **それから**、フライパンに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。

④ **それから**、おさらに混ぜたこむぎこの材料を入れて、3分焼きます。

⑤ **さいごに**、炒めたぶた肉を上に乗せて、かつおぶしとあおのり、ソース、マヨネーズをかけます。そして、1ピースを三角形の形になるように切ってできあがりです。

---

## 「おこのみやき」の項目でのクラスメディア

### 1. パワポの例



